

入院診療計画書② 【短期滞在】良性腫瘍(局所麻酔)1泊2日

ID: 0

作成日: 2018年10月31日

氏名: 0

日付		1/1		1/2	
		当日術前: 短期滞在センター 手術について理解できる		当日術後: 病棟 1日後	
目標				創部に問題がない 安静が守られている 疼痛のコントロールができています	
注射		病棟または手術室で点滴をします。		点滴があります。 抗生剤を行いません。	
抗がん剤					
投薬		医師により事前に朝内服のある場合は、自宅で内服してきてください。 手術後痛みが強い場合は看護師に声をかけてください。			
検査				必要に応じて検査を行いません。	
放射線				必要に応じて検査を行いません。	
処置				9時30分に創部観察をさせていただきます。ベッドでお待ちください。	
活動		活動の制限はありません。		手術後に心電図を装着を実施します。翌朝の回診まで装着します。 活動の制限はありません。	
安静度					
リハビリ				今回の入院では、リハビリはありません。	
看護情報		手術室に行く前に、入れ歯、指輪、めがね、時計、湿布などの貼り薬はすべて外してください。貴重品は家族の方に預けて下さい		手術直後、夜の検温を行いません。	
		皮膚の症状を観察させていただきます。		9時30分に患部の診察を受けて退院となります。状態により退院日は前後することがありますのでご了承下さい。	
食事		食べ物にアレルギーのある方はお申し出ください。		夕食から食事開始となります。 食事について医師の指示がある場合があります。	
排泄				帰室後は、トイレまで看護師が付き添いますのでお知らせ下さい。 安静度に準じます。	
清潔				うがいはできます。	
指導		痛みが持続する時、発熱がある時、眠れない時は看護師まで伝えて下さい。		安静度に準じます。	
		<ul style="list-style-type: none"> 腕にネームバンドを装着します。 貴重品は家族に預けてください。 手術の当日は、ご家族の付きそいをおねがいします。 ご家族の方は、センターでお待ちください。病棟へご案内します。 公共の交通手段で来院してください。 		<ul style="list-style-type: none"> 手術後は、医師より経過を説明します。 痛みの強いときには、我慢をせずに看護師へお伝えください。 看護師より日常生活の留意点、退院の説明をします。 安心して退院できるように、気がかりなことがありましたらおたずね下さい。 	
				<ul style="list-style-type: none"> 次回の外来スケジュールや診察券を看護師がお持ちします。 次回外来まで激しい運動は避けましょう。御仕事のある方は医師と相談しましょう。 38℃以上の発熱や、創部の腫れ・出血がある場合は受診して下さい。必要時包交の物品・手技を説明します。 	

【注意】診療内容は、現時点で考えられるものです。今後、治療を進めていくに従い変更する場合があります。
入院時期については、現時点で予測されるものです。